2024年度　熊本県民体育祭オープン競技
第46回スポ協ゴルフ大会シニアの部【第１戦】

開　催　日：　令和６年６月７日(金)
開催コース：　菊池カントリークラブ

競　技　の　条　件

１.ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則（2023 年１月施行）と本競技の条件・ローカルルールを適用する。
２.競技委員会は、競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁 定は最終である。
３.競技終了時点
本競技は、競技委員会によって成績表が発表された時点をもって終了したものとみなす。

ローカルルール

１．アウトオブバウンズ（規則18.2）
アウトオブバウンズは白杭または白線で定める（定義「アウトオブバウンズ」参照)。
２．レッドペナルティエリアは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。
３．異常なコース状態（動かせない障害物を含む）（規則16）
(a)　修理地
(1) 修理地は白線と青杭で標示する(定義「修理地」参照)
(2) 芝の継ぎ目：ﾛｰｶﾙﾙｰﾙひな型Ｆ－７を適用する。
(3) 修理地標示のないイノシシ、小動物等の被害跡とおもわれる箇所は、修理地とみなす。
(4) NO.12ホールの高架線鉄塔敷地内（修理地扱い）に球が止まった場合、指定のドロップエリアより無罰でプレーしなければならない。
(b)　動かせない障害物
(1)排水溝、ゴムマット、ボール止めネット、スプリンクラー（外周保護の塩ビ管）は動かせない障害物とみなす。
(2)動かせない障害物に接している他の動かせない障害物は一体の動かせない障害物とみなす。
(3)動かせない障害物に白線で繋がれた区域はその障害物の一部とみなす。

４．恒久的な高架の送電線
プレーヤーの球がインバウンズの送電線に当たったことが分かっているか事実上確実な場合、そのストロークはカウントしない。そのプレーヤーは規則14.6にしたがって直前のストロークを行った場所から罰なしに球をプレーしなければならない。（例外：高架線の鉄塔や支柱に球が当たった場合には適用しない）
５．クラブと球
(a)　適合ドライバーヘッドリスト：ﾛｰｶﾙﾙｰﾙひな型Ｇ－１を適用する。
(b)　溝とパンチマークの規格：ﾛｰｶﾙﾙｰﾙひな型Ｇ－２を適用する。
(C)　公認球リスト：ﾛｰｶﾙﾙｰﾙひな型Ｇ－３を適用する。
６．プレーの中断と再開
(a) プレーの中断については、ゴルフ規則5.7に従って処置すること。
(b) 危険な状況によるプレー中断は、競技委員を通じて競技者に告知する。又、カートナビゲーションによっても告知する。
(C) プレーの再開は、本部より競技委員を通じて競技者に告知する。又、カートナビゲーションによっても告知する。
７．ホールとホールの間での練習禁止ﾛｰｶﾙﾙｰﾙひな型 I-2 を適用する。
ハーフターンの待ち時間の間の練習は「指定練習グリーン」のみとする。
８．移動　競技者は、正規のラウンド中、カート乗車・運転することができる。
９．ジェネラルエリアにおいてイノシシ等の被害と思われる跡及び修復跡の芝生の継ぎ目にボールが止まった場合や意図するスイング区域（スタンスを含む）障害となっている場合、規則16.1ｂに基づき無罰にて救済を受ける事が出来る。
10．6番ホールグリーン左手前の林にある防球ネットは樹木の一部とみなし、救済は受けられないものとする。

注　意　事　項

１．ローカル･ルールや競技の条件に追加や変更があるときは、スターティングホール付近に掲示して告示する。
２．練習は指定練習場にて行い、打放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習では１人１箱（24球）を限度とする。
３．プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。なお、プレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティを課す。
４．スタートの呼出は、一切行わないのでスタート時間５分前までには、スターティングエリアに待機すること。
５．コース内では、携帯電話機・スマートフォンの使用を禁止する。(緊急時を除く)
６．距離計測器の使用は認められるが、風速、勾配など２点間の距離以外の機能は使用できない。

競技委員長　　西室田　潤一